

ひろしま木育アカデミー2022 第2回森林編「森林体験活動を取り入れた木育」を7月24日(日)に広島市植物公園にて開催しました。

はじめに、「森林と木育」として、広島県の森林・林業・木材産業と県の取り組みについて広島県林業課の武田剛様よりお話し頂きました。広島県の現状と課題の全体像について共有できたのではないかと思います。次に、森林の大切な役割・生活との関わり、森林・木材と環境の関係について、二酸化炭素(炭素の固定)の視点からお話ししました。ちょっと難しいスギ板材の炭素固定量の計算を行いました。それらを通して森林・木材がなぜ循環型資源(カーボンニュートラル)と言われるのかについて何となく知ってもらえたのではと考えています。

次に、安芸太田の輪の梶原正貴様、ひろしま森林活性化研究会の手島大輔様より実践事例紹介を行って頂きました。幼児などを対象とした森林と木材に触れる、林業を知る様々な体験活動の事例と実施に際して心がけていること・注意点などを共有しました。



午後は、はじめに「木製品に使われている樹木を知ろう」として、広島市植物公園の久保晴盛様にご担当頂きました。まず、室内にて森林-樹木-木材利用について、広島県内の例を挙げながらお話し頂きました。その後、植物公園内を歩き、本物の樹木を見ながらその特徴と利用について、森林体験活動を行う上でのポイントやコツ、注意点を踏まえながら解説して頂きました。私自身、知らないことばかりでとても勉強になりました。



最後の「木育プログラムを企画しよう」では、「森林と木材利用のつながり」をテーマに木育プログラムを作成するワークショップを行いました。



少し難しい内容や時間の都合上詳しく解説できなかった部分もあり、改善点しなくてはと反省するところもありました。また、第1回のご意見を踏まえて、今回からは可能な限りスライド等の資料を配布するようにしました。今後も少しずつではありますが、できるところから改善・充実させていきたいと考えています。木育アカデミーへの参加が木育を知る・学ぶきっかけになればいいなあと考えているところです。

次回は、8月11日(木・祝)第3回木材編「木材に触れて親しむ活動を取り入れた木育」in 福山商工会議所となります。多くの皆さんの参加をお待ちしています。